

V Bがお題、学生懸賞論文

特定非営利活動法人（NPO法人）のさいたまSOHO起業家協議会（太田昇理事長）などは、県内の協賛企業七社と懸賞付きの学生論文コンテストを開催する。企業から与えられたテーマに沿ったもので、大学生と大学院生が対象。三十

NPOと7社共催

日まで論文を募集し、審査を経て十一月二十五日に発表会を開く予定だ。

埼玉県創業・ベンチャー支援センターとの共催。協賛企業は医療機器企画・販売のICST（さいたま市）、情報端末など開発のアイ・シー・エー（久喜市）、

自社PRの狙いも

人工呼吸器メーカーのメトラン（川口市）などベンチャー企業が中心。太田理事長によると「ベンチャーにとっては学生へ自社をPRする狙いもある」という。例えばメトランは「在宅医療に関する新しいビジネス」を募集テーマとする。最優秀賞は賞金十五万円。受賞者には発表会で論文を発表してもらう。